

平成23年度登録販売者試験における不適正問題の取扱いについて

問45については、以下の理由により不適正問題として全員に加点した。

問45

添付文書の使用上の注意において、「相談すること」とされている項目に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 「高齢者」については、どの程度副作用等を生じるリスクが増大しているのかを年齢のみから一概に判断することは難しく、専門家に相談しながらの使用が望ましい旨が記載されている。
- 2 一般用検査薬では、検査結果が陽性であった場合に、結果を確定するために医師に相談する旨が記載されている。
- 3 「授乳中の人」について、乳汁中に移行することが知られている医薬品の成分のうち、「してはいけないこと」の項に記載するほどではない場合に記載されている。
- 4 「次の診断を受けた人」として、その医薬品が使用されると状態の悪化や副作用等を招きやすい基礎疾患等が記載されている。

採点上の取扱い

全員を正解として1点を加点する。

理由

添付文書の「相談すること」には、その医薬品を使用する前に専門家に相談することが望ましい場合が記載してあり、選択肢1に記載されている「専門家に相談しながらの使用が望ましい」旨の記載はない。よって選択肢1の記述は誤りとなり、選択肢2と合わせて誤り文が2つとなることから、解なしの不適正問題とする。